



本市への記念品として、馬頭琴が寄贈されました。

2月20日(金)、中国内モンゴル自治区の内蒙古大学芸術学院附属中等芸術学校訪日団が岩切秀雄市長を表敬訪問。訪日団らは、国際青少年音楽祭出演のため来日したもので、同日、育英小学校などにも訪れ、一緒に給食を食べたりして交流を深めました。

川内

雄大なモンゴル大草原の風を馬頭琴の音色に乗せて



2月22日(日)、藪牟田池県立自然公園で、いむた池梅マラソン大会が開催されました。時折小雨に見舞われるコンディションでしたが、県内外から訪れた565人のランナーたちは、それぞれのコースで汗を流しながら、早春の湖畔を駆け抜けていました。

祁答院

思い思いのペースで走った いむた池湖畔



2月15日(日)に鹿島地域西海岸の定置網にヨコワマグロ(クロマグロの稚魚)がかかりました。10kg程度のものが32本、3.5~5kgのものが120本水揚げされました。その後、鹿児島魚類市場に出荷され、1kg当たり800円~1,300円程度で取引されました。

鹿島

定置網にたくさんのかかりました！ヨコワマグロが！



市内各地から

一面に咲く菜の花からミツバチの羽音と春の足音が聞こえてきます(寺山いこいの広場)

まちの話題



狙うはイースタンリーグ制覇！

川内

シーズン開幕に向けて「がんばれ！マリーンズ！」



プロの技術を楽しく学びました。

2月10日(火)、本市でキャンペーンしている千葉ロッテマリーンズ2軍の歓迎セレモニーがありました。岩切秀雄市長のあいさつの後、本市特産品の「薩摩川内牛」や「薩摩川内うなぎ」などを贈り激励しました。

また、2月22日(日)には、サンドーム сенだいで、選手らによる野球教室があり、本市の中学生が参加。ピッチングとバッティングの指導や、一緒にキャッチボールをしたりして、気持ちのいい汗を流していました。



地区コミュニティ協議会および連絡会が「基本理念」を制定しました。

薩摩川内市自治基本条例の制定に伴い、市内48地区のコミュニティ協議会からなる薩摩川内市地区コミュニティ協議会連絡会で、いろいろな意見を出し合い、活動の指針となる基本理念を下記のとおり定めまし

基本理念

- 1 自治会の活動**
市民が、一定の地域において相互扶助の精神に基づいて自発的に組織した自治会のコミュニティ活動に対する理解を深め、自治会加入およびその活動参加の促進に努めます。
- 2 地域住民の参加**
自治会やその他の団体と連携協力しながら、住民に開かれたまちづくりの促進に努めます。
- 3 コミュニティ協議会の目的**
住民相互の理解を深め、交流および連携を図り、より広範な公共の利益を図ることを目的とした住民活動を展開するよう努めます。
- 4 コミュニティ活動**
自主的に地域が抱える課題に協議会が保有する情報(個人に関する情報は除きます)を住民に分かりやすく提供し住民相互の情報の共有に努めます。
- 5 参画の推進**
行政の施策、事業などの企画立案から実施、評価に至る過程において参画して、まちづくりに関する住民からの意見要望などがあつたときは、誠実に反映に努めます。
- 6 コミュニティ協議会**
自らの活動が活発に行われるよう、市から必要な支援を受けて、自らが取り組む活動方針や内容などを定めた「地区振興計画の策定・実施および評価」とマネジメントサイクルにより当該計画の評価まで行うことに努めます。
- 7 協働の推進**
市議会および市とお互いに連携を図りながら、協働してまちづくりに努めます。

■問合先〓本庁コミュニティ課(内線4611)